

ペットはあなたの家族です。

あなたの犬や猫はご近所から愛されていますか？

世の中にはいろいろな理由があって動物が嫌い、動物が苦手という人もいます。飼い主や犬好きな人にとっては「まさか」と思うかもしれませんが、犬の姿を見るだけで、怖くて仕方ないという人もいます。飼い主は、そういう人たちの気持ちにも配慮が必要です。

また、飼い主にはそれほど気にならなくても、ニオイや抜け毛、吠え声などが周囲とのトラブルの原因になることもあります。衛生面でも十分な注意を払いましょう。

一部の飼い主のマナー違反は、周囲の人々に犬への反感を持たせるだけではありません。マナーを守っている飼い主たちにも迷惑になります。ごく一部のマナーを守らない飼い主のために、それまで散歩することができた公園が、「犬立入禁止」になる例もあります。



盲導犬のパピーウォーカー 稲見 暁海さん（門井あけみ）

パピーウォーカーとは、将来盲導犬になるために生まれてきた子犬（パピー）を約10か月間、家族の一員として育てるボランティアです。稲見さんはこれまでに30頭以上の子犬を盲導犬センターに送り出してきました。

「子犬はこの期間に愛される喜びを覚え、人間社会の習慣や規則を身につけます。人間社会の中での良きパートナーとなれるように愛情を注ぎながら大切に育てています。全国には盲導犬を待っている人たちが大勢いますからね。とてもやりがいがありますよ」と稲見さん。

飼い主のマナーについて「私たちが行う散歩は、排便をさせるための散歩ではありません。ですから、自宅の決められた場所で用を済ませてから散歩に出かけます。それでも出かけるときには、ビニール袋やティッシュなどを入れた『お散歩バック』を持ち歩くようにしています。ペットは家族の大切な一員です。周囲の迷惑にならないよう責任をもって飼うことが大切です」と稲見さんは訴えています。

『ふん』の 後始末をしましょう

家の前や公園、道路などが犬の「ふん・尿」で汚されて迷惑しているとの苦情が年々増えています。周辺環境を清潔に保つことは、飼い主の当然のマナーです。ふん・尿は自分の敷地内で済ませましょう。

また、散歩のときは、ふんを入れる袋などを持って歩き、道路などで排泄してしまったときは、きちんと後始末をしましょう。

- 問い合わせ 生活環境課 内線402、407
- 野犬などの苦情相談窓口 茨城県動物指導センター ☎0296-72-1200（笠間市日沢47）



ムスカリ（ユリ科）：花は一見するとブドウの実のように見えます。このことからブドウヒアシンスの別名を持ちます。

子どもたちに農業に触れる機会を提供している Kids 天国の活動。自然とふれ合い、生命の大切さなど農業から学ぶべきものがある。多くの子どもたちに体験してほしい。（か）

目先の成果を追わず、じっくりと次の世代に文化を伝えてきた森田茂先生。美術館や薪能など先生が蒔いた種は市民の誇りとなって花開いている。故郷を愛し続けた先生の心を忘れまい。（ま）

入学、進学、就職、転職など新たな旅立ち。『親思う心に勝る親心』子が親を思う気持ちよりも、子を思いやる親の気持ちの方がはるかに強く深いという意味。正にその思い溢れる桜4月である。（も）

編集後記